

「11月11日 独身の日」

前回、『上1号』に触れました。ちょっと脱線。数字を使った楽しい言い方はたくさんあります。「坐十一号（タクシーに乗らずに、歩いて行く）」11を二つの足に見立ててなかなかおもしろい言い方です。

11月11日、1は「棍棒」=ひとり者という意味。以前は男やもめという意味でしたが、最近では男女を問わずどちらにも。全部1で「光棍節（独身の日）」だそうです。独身生活をするは「打光棍」と言います。かなり自虐的ですね。以前は「双十節」（辛亥革命の記念日、中華民国の建国記念日）をお祝いしましたが、最近では「双十一」が有名に。

その「独身の日」が数年前から恋人にプレゼントを買うからか、「買い物の日」に。阿里巴巴集团（アリババ）腾讯控股（テンセント）などネットサービスは伝統的な国慶節の売り上げをはるかに上回り、この日だけで数兆円の売り上げがあるそうです。